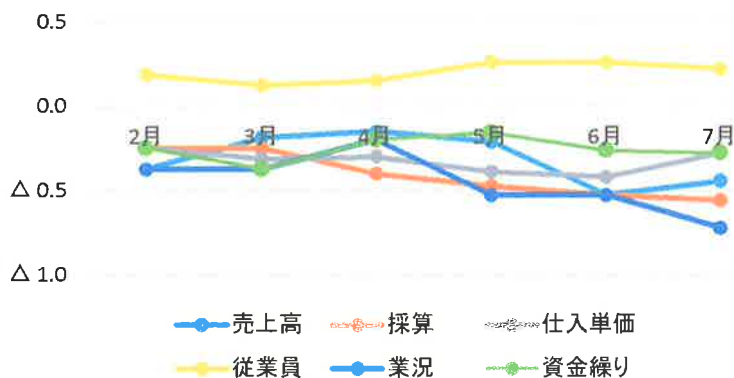


白河商工会議所LOBO調査結果(令和3年7月分)

実施期間: 令和3.7.13 ~ 7.19 回答事業所: 19事業所

1. 全業種DI値

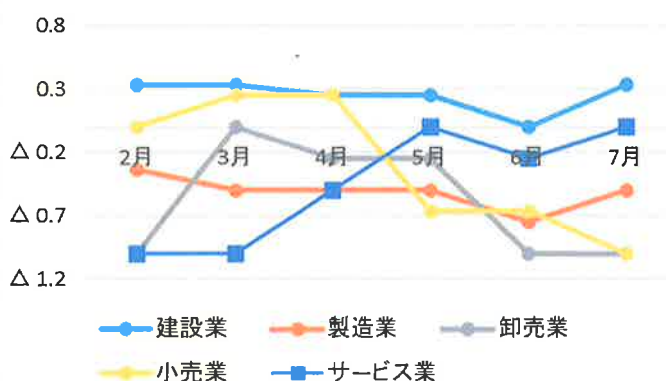
全業種(DI値)



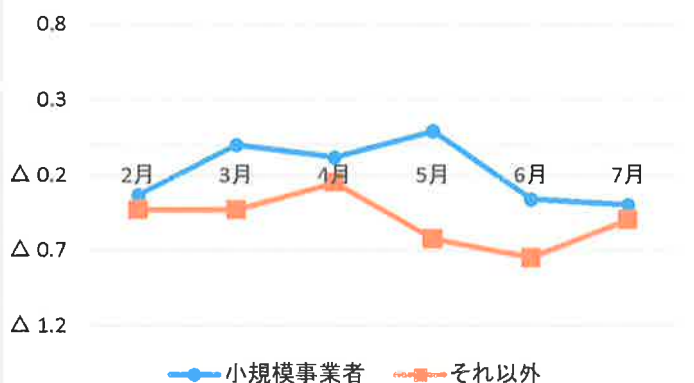
7月の全業種DI値を見ると、売上高・仕入単価が前月から+0.1ポイント上昇した。
一方採算・従業員は-0.1ポイント、業況は-0.2ポイント下降した。
資金繰りは△0.3のまま横ばいという結果となった。

2. 売上高

業種別



規模別



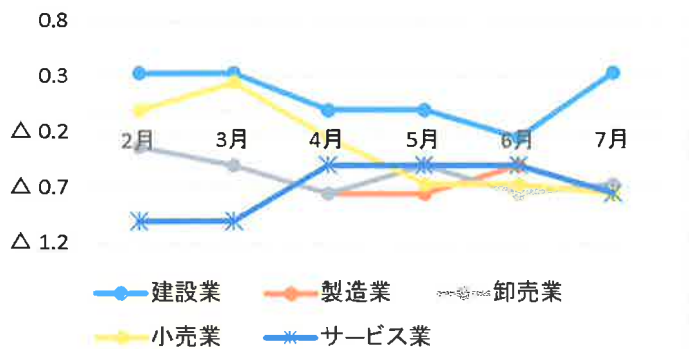
売上DIの推移

	2月	3月	4月	5月	6月	7月
全産業	△ 0.4	△ 0.2	△ 0.2	△ 0.2	△ 0.5	△ 0.4
建設	0.3	0.3	0.3	0.3	0.0	0.3
製造	△ 0.3	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.8	△ 0.5
卸売	△ 1.0	0.0	△ 0.3	△ 0.3	△ 1.0	△ 1.0
小売	0.0	0.3	0.3	△ 0.7	△ 0.7	△ 1.0
サービス	△ 1.0	△ 1.0	△ 0.5	0.0	△ 0.3	0.0
小規模	△ 0.3	0.0	△ 0.1	0.1	△ 0.4	△ 0.4
それ以外	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.3	△ 0.6	△ 0.8	△ 0.5

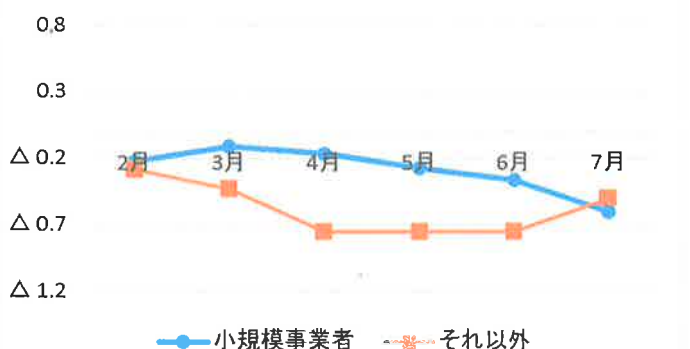
全産業の売上DIは△0.4で+0.1ポイント上昇した。
業種別に見てみると、建設業・製造業・サービス業は+0.3ポイント上昇した。
一方で小売業は-0.3ポイント下落した。卸売業は△1.0のまま横ばいという結果となった。
規模別に見ると、小規模事業者は△0.4のまま横ばい、それ以外は+0.3ポイントし△0.5という結果となった。

3. 採算

業種別



規模別



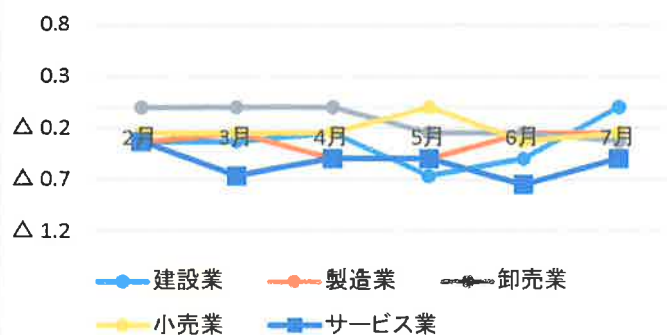
採算DIの推移

	2月	3月	4月	5月	6月	7月
全産業	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.4	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.6
建設	0.3	0.3	0.0	0.0	△ 0.3	0.3
製造	△ 0.3	△ 0.5	△ 0.8	△ 0.8	△ 0.5	△ 0.8
卸売	△ 0.3	△ 0.5	△ 0.8	△ 0.5	△ 0.8	△ 0.7
小売	0.0	0.3	△ 0.3	△ 0.7	△ 0.7	△ 0.8
サービス	△ 1.0	△ 1.0	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.8
小規模	△ 0.2	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.4	△ 0.6
それ以外	△ 0.3	△ 0.4	△ 0.8	△ 0.8	△ 0.8	△ 0.5

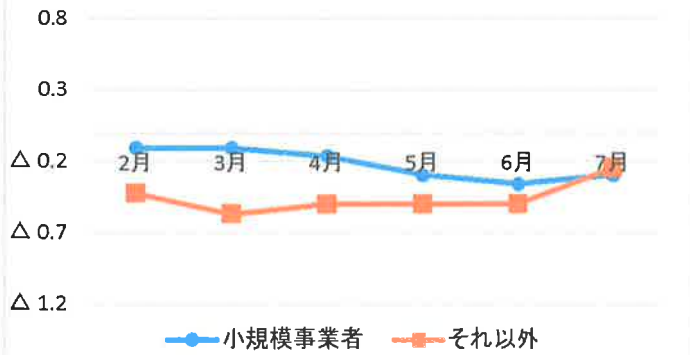
全産業の採算DIは△0.6で-0.1ポイント下降した。
 業種別に見てみると、建設業は+0.6ポイント、卸売業は+0.1ポイント上昇している。
 一方で、製造業・サービス業は-0.3ポイント、小売業は-0.1ポイント下降した。
 規模別に見ると、小規模事業者では-0.2ポイント下落し△0.6、それ以外では+0.3ポイント上昇し△0.5という結果となった。

4. 仕入単価

業種別



規模別



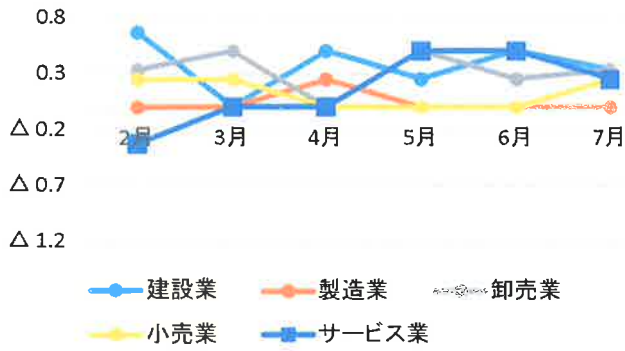
仕入単価DIの推移

	2月	3月	4月	5月	6月	7月
全産業	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.3
建設	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.7	△ 0.5	0.0
製造	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.3	△ 0.3
卸売	0.0	0.0	0.0	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.3
小売	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.3	0.0	△ 0.3	△ 0.3
サービス	△ 0.3	△ 0.7	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.8	△ 0.5
小規模	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.4	△ 0.3
それ以外	△ 0.4	△ 0.6	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.3

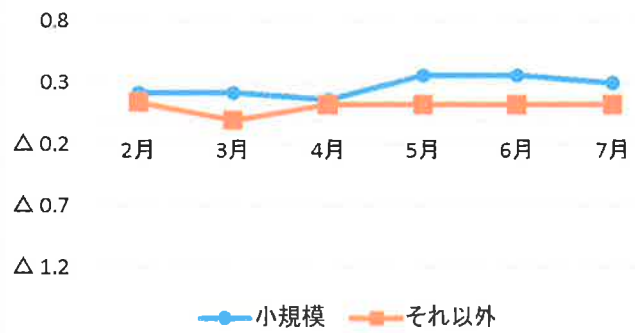
仕入単価の全産業DIは△0.3で前月から+0.1ポイント上昇した。
 業種別にみると、建設業は0.0となり+0.5ポイント、サービス業は+0.3ポイント上昇した。
 製造業・卸売業・小売業は横ばいという結果となった。
 規模別に見ると、小規模事業者では+0.1ポイント上昇し△0.3、それ以外では+0.2ポイント上昇し△0.3という結果となった。

5. 従業員

業種別



規模別



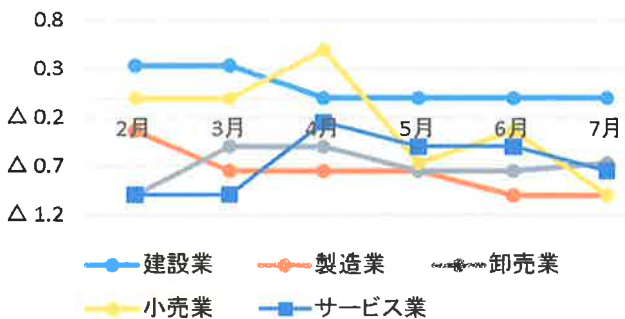
従業員DIの推移

	2月	3月	4月	5月	6月	7月
全産業	0.2	0.1	0.2	0.3	0.3	0.2
建設	0.7	0.0	0.5	0.3	0.5	0.3
製造	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0
卸売	0.3	0.5	0.0	0.5	0.3	0.3
小売	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0	0.3
サービス	△ 0.3	0.0	0.0	0.5	0.5	0.3
小規模	0.2	0.2	0.2	0.4	0.4	0.3
それ以外	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1

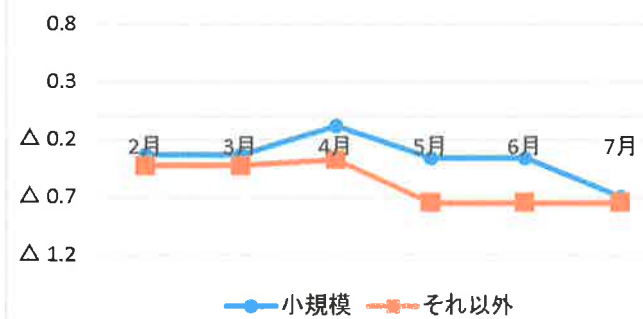
従業員の全産業DIは0.2で前月から-0.1ポイント下降し0.2となっている。
業種別にみると、小売業は+0.3ポイント上昇している。その一方で建設業・サービス業では-0.2ポイント下落している。
卸売・製造業サービス業は横ばいという結果となった。
規模別にみると、小規模事業者は-0.1ポイント下降し△0.3、それ以外は0.1のまま変化無しという結果となった。

6. 業況

業種別



規模別



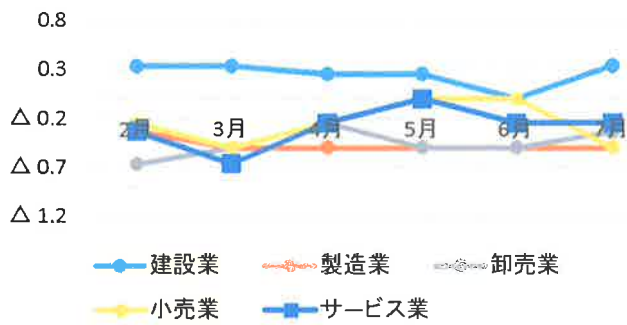
業況DIの推移

	2月	3月	4月	5月	6月	7月
全産業	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.2	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.7
建設	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
製造	△ 0.3	△ 0.8	△ 0.8	△ 0.8	△ 1.0	△ 1.0
卸売	△ 1.0	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.8	△ 0.8	△ 0.7
小売	0.0	0.0	0.5	△ 0.7	△ 0.3	△ 1.0
サービス	△ 1.0	△ 1.0	△ 0.3	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.8
小規模	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.1	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.7
それ以外	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.8	△ 0.8	△ 0.8

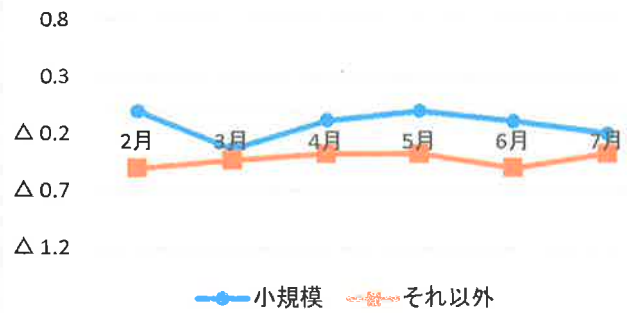
業況の全産業DIは△0.7と、前月比-0.2ポイント下落している。
業種別に見ると卸売業は+0.1ポイント上昇している。
一方でサービス業は-0.3ポイント、小売業は-0.7ポイント下落している。建設業・製造業は横ばいとなった。
規模別で見ると、小規模事業者は-0.3ポイント下落し△0.7、それ以外は△0.8のまま横ばいという結果となった。

7. 資金繰り

業種別



規模別



資金繰りDIの推移

	2月	3月	4月	5月	6月	7月
全産業	Δ 0.3	Δ 0.4	Δ 0.2	Δ 0.5	Δ 0.3	Δ 0.3
建設	0.3	0.3	0.3	0.3	0.0	0.3
製造	Δ 0.3	Δ 0.5	Δ 0.5	Δ 0.5	Δ 0.5	Δ 0.5
卸売	Δ 0.7	Δ 0.5	Δ 0.3	Δ 0.5	Δ 0.5	Δ 0.3
小売	Δ 0.3	Δ 0.5	Δ 0.3	0.0	0.0	Δ 0.5
サービス	Δ 0.3	Δ 0.7	Δ 0.3	0.0	Δ 0.3	Δ 0.3
小規模	0.0	Δ 0.3	Δ 0.1	0.0	Δ 0.1	Δ 0.2
それ以外	Δ 0.5	Δ 0.4	Δ 0.4	Δ 0.4	Δ 0.5	Δ 0.4

資金繰りの全産業合計DIはΔ0.3で、前月から変化なしとなっている。
 業種別に見ると建設業が0.3で+0.3ポイント、卸売業がΔ0.3で+0.2ポイント上昇している。
 一方で小売業がΔ0.5で-0.5ポイント下降している。
 規模別に見ると、小規模事業は-0.1ポイント下落しΔ0.2、それ以外の事業者は+0.1ポイント上昇しΔ0.4という結果となった。

※「建」:建設業、「製」:製造業、「卸」:卸売業、「小」:小売業、「サ」:サービス業

1.付帯調査【新型コロナウイルスによる影響について】

1-1 新型コロナウイルスによる経営のマイナスの影響について

	建	製	卸	小	サ	合計
①深刻なマイナスの影響が続いている(感染拡大前と比べ、売上が50%超減少)		1			1	2
②大きなマイナスの影響が続いている(感染拡大前と比べ、売上が30%程度減少)		2	2	1	1	6
③ある程度のマイナスの影響が続いている(感染拡大前と比べ、売上が10%程度減少)	1		1	2	1	5
④現時点で影響はないが、今後マイナスの影響が出る懸念がある	2					2
⑤影響はない	1	1		1		3
⑥分からない					1	1
⑦回答不能						0

2.付帯調査【賃上げについて】

2-1 新型コロナウイルスのワクチン接種の対応への取り組みについて ※複数回答可

	建	製	卸	小	サ	合計
①ワクチン接種日について、接種や移動にかかる時間を就業扱いとする	3	1		1		5
②ワクチン接種日について、接種や移動にかかる時間の中抜けを認め、終業時刻の繰り下げを行う		1	1			2
③ワクチン接種日含め、接種後の副反応などへの対応として、特別休暇(有給)を付与する	1		2	1		4
④ワクチン接種日含め、接種後の副反応などへの対応として、特別休暇(無給)を付与する	1	1			1	3
⑤ワクチン接種日含め、接種後の副反応などへの対応として、有給休暇の取得促進で対応する	1		1			2
⑥従業員の家族等のワクチン接種後の副反応への対応(看病)として、特別休暇(有給・無給)を付与する						0
⑦ワクチン休暇等の導入の検討を行っている		1				1
⑧ワクチン休暇等の導入は検討していない		1	1	3	1	6
⑨その他→具体的内容はコメント欄に記入をお願いします。						0
⑩回答不能	1			1	2	4

3. 付帯調査【副業について】

3-1 正社員の副業・兼業に関する状況について

	建	製	卸	小	サ	合計
①副業・兼業を積極的に推進している						0
②副業・兼業を容認している	1	1	1		2	5
③副業・兼業は認めていないが、現在検討している						0

3-2 他社の正社員を副業・兼業として受け入れているか

	建	製	卸	小	サ	合計
①すでに受け入れている				1	1	2
②受け入れているが、現在検討している	1					1
③受け入れているが、将来的には検討したい	1	1	1		1	4
④受け入れておらず、今のところ検討する予定もない	2	2	1	3	1	9
⑤回答不能		1	1		1	3

3-3. 貴社が現在、副業・兼業を認めていない理由について ※複数回答可

	建	製	卸	小	サ	合計
①社員の長時間労働・過重労働につながりかねないため	1	1	1	2	1	6
②社員の総労働時間の把握・管理が困難なため	1	1	1	2		5
③情報漏洩リスクが懸念されるため		1	1			2
④本業(自社の業務)との競合が懸念されるため	1	1	2			4
⑤人材の流出が懸念されるため		1	2			3
⑥組織の一体感、統制力の弱体化が懸念されるため			2	2	1	5
⑦副業・兼業先で労働災害が起きた際に本業への支障が生じる恐れがあるため	1	1	1	2		5
⑧副業・兼業先で労働災害が起きた際に社員に十分な補償がなされないことへのリスク管理のため	2	1	1	1		5
⑨その他→具体的内容はコメント欄に記入をお願いします。						0
⑩回答不能	1	3	1	1	3	9

付帯調査まとめ

新型コロナウイルスの影響についての質問では、マイナスの影響があると回答した事業所は7割、今後の懸念を含めると8割が影響があると回答した。

新型コロナウイルスのワクチン接種についての質問では、ワクチン休暇を導入している事業所は6割という結果となった。その中でワクチン接種にかかる時間を就業扱いとしている事業所は3割だった。

副業・兼業についての調査では、半数近くの事業所は正社員の副業・兼業を認めていないと回答した。また、他社の正社員の副業・兼業を受け入れていると回答した事業所は1割だったが、検討している、もしくは検討したいという回答を含めれば3割という結果となった。

副業・兼業を認めない理由としては社員の長時間労働・過重労働につながりかねないためという回答が最も多く3割だった。また新型コロナウイルスの感染リスクを抑えるため副業・兼業を認めていないという意見も挙げられた。